

慰霊祭中止のお知らせ

梅雨の季節、皆様いかがお過ごしでしょうか？

令和2年、年明けと共に中国で発生した新型コロナウイルスが世界中で感染拡大しています。

我が国も感染防止に全力で取り組んでいますが収束には至っておりません。

今後も、二次感染、三次感染が心配されます

当会は4月7日の慰霊祭を延期し、再開の機会を待ちましたが、残念ながら現在もメドが立ちません。「令和2年度の慰霊祭および総会、直会は中止」と決定いたしました。現在も世界中で新型コロナの感染が拡大しています。各国とも感染防止に全力で対応しており、国によっては、強制的な国境封鎖や都市封鎖・罰則・罰金が伴った外出禁止令等々・・・それでも感染者は増加しております。

我が国はどうだったでしょう？

非常事態宣言は発令されましたが、営業自粛や外出自粛要請は「お願い」だけで、強制的なものではありませんでした。それでも国民は見事に要請に応えました。

その結果、感染者数は減少し、非常事態宣言も短期間で解除されました。この国難ともいえる新型コロナに立ち向かう国民の団結力は世界でも驚きの目で見られています。

自粛期間中、私は今年のラグビーワールドカップのビデオを何回も見ました。

そしてあの時の感動を再び思い起こしました。国民の応援と選手がワンチームとなり、今迄勝ったことのない世界の強豪を次々と破り、遂に世界の8強入りの快挙を成し遂げたのです。あの時と、今回の新型コロナで国民がとった行動は良い意味、共通点があるように思いました。

非常事態宣言は解除されましたが、新型コロナは収束した訳ではありません。

皆様くれぐれも健康には充分注意され、このコロナ危機を乗り切ってください

来年4月の慰霊祭では、皆様元気でお会いしましょう。

令和2年6月10日

マーシャル方面遺族会 会長 高林芳夫